

目的のある夏休みに！

いよいよ42日間の夏休みです。めあてをもって、1日1日を大切に過ごし、素晴らしい思い出をたくさん残せる毎日にして欲しいです。この期間でなければできないことにチャレンジしたり、興味のあることにじっくり取り組んだりして、楽しく有意義なものにしてほしいと願っています。長い休みなので、つい夜更かしや寝坊をしてしまうこともあるかもしれません。生活リズムをくずさないことが9月からのスタートにおいても大切です。しっかりと自分の生活を自分でコントロールして、健康で安全な生活を遅れるよう心がけましょう。

☆生活について

- 規則正しい生活を送りましょう。早寝早起きを心がけましょう。
- 進んで働き、家族の一員としての役割を果たせるようにしましょう。
- 歯や目、耳、鼻などの治療をしておきましょう。
- 出かけるときは、「だれと・どこへ・何をしに・いつ帰るか」をはっきり言うように習慣づけ、午後5時までには家に帰るようにしましょう。
- 交通事故に十分気をつけましょう。急な飛び出し、車の前後の横断、横断歩道のない場所での道路の横断は事故のもとです。
- 原則、子どもだけで校区外へ遊びに行かないようにしましょう。子どもだけで、カラオケやゲームセンターに行ってはいけません。万引きは絶対にしてはいけません。
- 花火やつりなどは必ず大人としましょう。川・池・用水路など遊泳禁止の場所では泳ぎません。
- SNSの使い方については、おうちの方をよく相談しましょう。

☆登校日について

8月17日(木) いつもの通り登校。11時30分下校予定。

<持ってくる物>

- ・通知表(印) ・夏休みの宿題(8月17日提出分 応募する作品は、応募票を確認)
- ・上ぐつ ・連絡袋 ・連絡帳 ・筆記用具 ・水筒 ・図書室で借りた本
- ・ぞうきん(名前)

☆登校日について

9月1日(金) いつもの通り登校。給食あり。4時間授業13時20分下校予定

① 始業式 ②学活 ③国語確認テスト ④算数確認テスト

<持ってくる物>

- ・通知表(印) まだの人 ・連絡帳 ・連絡袋 ・筆記用具 ・図書室で借りた本
- ・夏休みの宿題全部(9月1日提出分) ・上ぐつ ・体育館シューズ
- ・給食エプロン ・マスク ・ぞうきん(まだの人) ・ランチマット

☆夏休みの宿題について

- ① 「夏にパワーアップ」ドリル
- ② 自学ノート 21ページ以上
9/1提出
- ③ 作文か読書感想文どちらか1点以上
- ④ 習字（募集作品の中から）か
図工作品（ポスター・工作などの中
から） どちらか1点以上
- ⑤ 自由研究1点以上
- ⑥ 読書 4冊以上
- ⑦ 夏休み新聞 1枚 9/1提出
- ・家の人に答え合わせをしてもらい、間違いはすぐに直しましょう。
 - ・学校から配布された自主ノートからしましょう。終わったら1学期使っていたノートの残りや新しいノートにしていきましょう。
 - ・日付時刻・目当て振り返りをきちんと書きましょう。
 - ・1学期の復習，テストや考える算数などの間違ったところ，3～4年の苦手なところなど。調べ学習もいいですね。
 - ・応募用紙を必ず指定されたところに貼りましょう。
 - ・読書感想文は，原稿用紙の一行目から本文を書き始めましょう。1枚目に応募票をつけましょう。
 - ・名前などの書き方に注意しましょう。
 - ・題名，学校名，氏名の書き方は課題一覧表で確認。
 - ・社会か理科のどれかのテーマで自由研究をしましょう。
 - ・社会は，原稿用紙またはワープロ(40字×40字)で作成したもの。
 - ・心に残った出来事を絵（写真可）と文でまとめてみましょう。小見出しを工夫するといいいですね。

自学ノートや夏休み新聞以外は，できる限り8月17日に提出しましょう。
夏休み明けにはみんなの自主学習ノートで学びあいましょう。

※ 「夏休みに取り組む課題の一覧表」〈別紙〉を配ります。

- ・応募票を忘れないように貼りましょう。貼るところも決まっているので，気をつけましょう。
- ・提出日（8/17と9/1のどちらかになります。）
- ・募集内容（学校名や学年や名前の書き方が作品によって異なります。）が，詳しく記されています。進んでチャレンジしましょう。

☆やってみよう

○作曲コンクール

Aの部：作詞作曲をする。テーマは「思い出」。作詞者と作曲者は同一人物でなくてもよいが，同一校の児童であること。

Bの部：リコーダーで曲を作曲する。テーマは自由。

○おみそ作文

みそについての作文を書いてみよう。応募用紙の中面の原稿用紙で応募しよう。（参加賞あり）

○家族の一員として，家の手伝いも進んでみましょう。毎日できるお手伝いを書きましょう。